

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	I-2	近隣の住宅が、新しいため、自治会等が安定しておらず、なかなか交流がスムーズに出来ていない。	運営推進会議をきっかけに、団地内のグループホームへの理解と自治会との交流をはかる。	自治会長、民生委員に声かけし、出来る限り運営推進会議や各行事に参加して頂き、理解を深める。	12ヶ月
2	I-4	運営推進会議の回数が、行政からの指導より少ないとの指摘で、改善していきたい。	年6回	外部の第三者の方に、ご協力頂き、内容も工夫しながら対応していきたい。	12ヶ月
3	Ⅲ-33	終末期の医療について、見学、入所時、文書ではなく、口頭で説明している。	文書を作り、明確にする。	見学者や入所者本人、家族へ、終末期の医療について、説明し文書を渡す。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。